

Beyond CORONA コロナを超えよう

面的な活動の自粛を余儀なくされました。店舗の営業自粛が拡がり、学校も臨時休校になりました。当初は5月6日までとされていた期間が延長されましたが、国民の良識的かつ献身的な協力により、ゴールデンウィーク後には感染者発生が沈静化。5月25日には宣言の全面解除に近づきました。

ウィズコロナの夏

ウィズコロナの半年

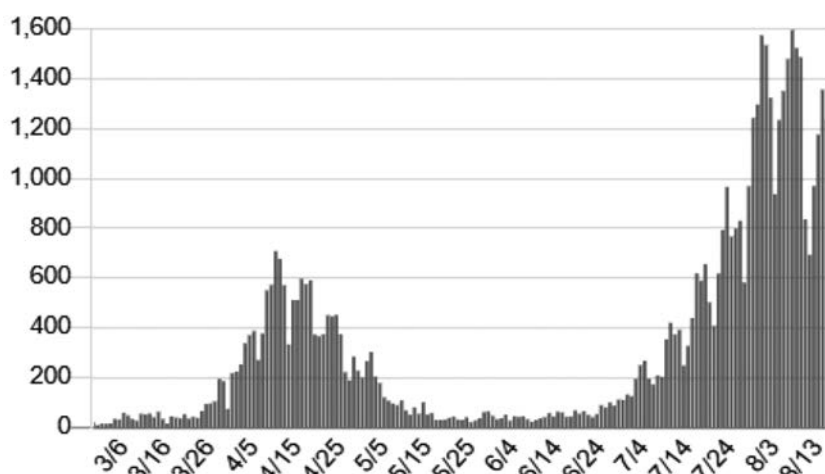
しかし危惧されていた第2波の襲来でしょうか。図に示されるように7月に入り感染者数が再び増加します。報告日ごとの発生数に一喜一憂すべきではありませんが、今月7日には最多の感染者数1605人を記録しました。東京都以外にも愛知県、大阪府、福岡

新型コロナウイルス感染症の国内発生確認から約半年が経過しました。改めてその経緯を振り返ると表の通りでした。また国内発生感染者数は図の通り推移しています。



2020年度に入り、4月、緊急事態宣言が発せられ、国民は不要不急の外出を控えるなど、全

図 感染者数の推移



(厚生労働省HP資料より)

活性的な両者を目標とする政策には矛盾も生じます。東京都発着の旅行等は除外されました。また、直近1週間(11~17日)の人口10万人当たりの感染者数は、32・90人を記録した。沖縄県が東京都、福岡県等を大きく上回っています。県外からの観光客の急増がその要因の一つと言われています。

大阪府知事は記者会見の席上で、一般用医薬品として薬局等の棚に数多く並ぶ「ポビドンヨード入りかぜ薬」のうがい薬がコロナ対策として有効との説を紹介しました。専門家からは不適切な発言であるとの全面的な批判を受けましたが、テレビ報道された直後から薬局の棚からうがい薬が姿を消し、ポビドンヨード入りの医療用医薬品(うがい薬、消毒液)の供給も危惧される事態になりました。厚生労働省は、製薬団体や日本薬剤師会等に対し、安定供給を求める事務連絡を発出することとなりました。

短信

しかし、ステッカーを掲げていた「接客を伴う店舗」でクラスターが発生しました。知事の「都が規制するものではなく、事業者の判断による」との発言に、国民は唖然と

おり、14人のMRで全米をカバーできるという。米国では、エクソン53スキップで機能のあるストロフィン蛋白質産生を促し、DMD治療に効果を発揮する薬剤は昨年12月にサレプタが承認取得した薬剤に続き2剤目。

表 これまでの経緯

12月30日	中国武漢当局は武漢市内での感染症発症を発表
1月15日	国内で最初の感染症例を確認
29日	チャーター便第1便が武漢から羽田に到着
30日	WHO「PHEIC(国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態)」宣言
2月3日	横浜港沖に到着したクルーズ船の臨船検疫開始
3月13日	「改正新型コロナウイルス等対策特別措置法」成立
26日	「新型コロナウイルス感染症」を「指定感染症」に指定
4月7日	緊急事態宣言(7都府県、16日対象を全国に拡充)
5月25日	緊急事態宣言全面解除

藤井もとゆきの

ひとり言

また年齢層も、急増する若年層のみならず重症化リスクが高いといわれる中高年層への感染拡大傾向にあります。

7月末の4連休、24日(祭日)は本来なら東京オリンピック開会式が行われるはずでした。子供たちの夏休みも短縮されず、国内消費拡大及び経済活性化を目指す「GO TOキャンペーン」、そのトップを切つて「GO TOトラベル」事業はスタートしましたが、感染防止と経済

◇日本新薬「デュシェンヌ型筋ジストロフィー(DMD)の治療に用いる核酸医薬品「ビルテラソ」(一般名:ビルトラルセン)の販売承認を米国で取得した。米国子会社を通じて今月中に販売を開始する。

次回は2つのゾーンが新たに誕生！ 効率的に売り込めます

第22回

インターフェックス ジャパン

医薬品 化粧品 製造展

新設 IoT・自動化 ゾーン



- 産業用ロボット
- AIソリューション
- CAEソリューション
- Sler
- ビッグデータ
- 生産管理 ...など

新設 サステナブル パッケージ ゾーン



- バイオプラスチック
- 再生可能容器
- リサイクルシステム
- 再生樹脂・素材
- 資源循環
- 紙製品 ...など

会期: 2020年11月25日[水]~27日[金] 会場: 幕張メッセ

同時開催: インファーマジャパン バイオ医薬 EXPO ファーマラボ EXPO 他3展

主催: リード エグジビション ジャパン株式会社

出展資料請求(無料)・詳細は [インターフェックス](#)

<問合せ先>

主催者 リード エグジビション ジャパン株式会社 インターフェックス ジャパン 事務局
TEL: 03-3349-8509 E-mail: ipj@reedexpo.co.jp Web: www.interphex-japan.jp